

## 令和2年度第1回三重県がん登録事業運営部会の報告について

(令和2年7月27日開催)

### 1 議題

#### (1) 全国がん登録 都道府県がん情報の提供の申出にかかる審査について

- ①【前回の部会（R1.12.4）における議論】がん登録事業の委託先である三重大学医学部附属病院から、三重県の「2016年全国がん登録事業報告書」作成のための特定匿名化情報の提供について申出があった。がん登録情報を利用した成果の公表にあたっては、「市町」「性別」「がん種」等の組み合わせにより集計値が1件以上10件未満となる場合は原則として秘匿とするが、審議会等が特に認める場合はこの限りではない、とされているため、審査を行った結果、一旦実数値で報告書を作成の上、次回の部会で公表方法について改めて検討することとした。
- ・今回の部会に提出された三重県の「2016年全国がん登録事業報告書(案)」の確認の結果、全国がん登録が開始されて初めての報告書の公表であることもあり、今回は原則どおり1件以上10件未満の集計値は秘匿することとした。次回以降の報告書の公表方法については、市町等からの意見を踏まえ、必要に応じ検討を行うこととした。
- ・また、市町別部位別罹患数において、秘匿対象市町の集計値が、県の総数から秘匿対象外市町の集計値を合計した数を差し引くことで、秘匿対象市町の集計値が特定可能な場合は、総数のみ実数値とし市町別の罹患数は全て秘匿とすることについて、承認された。(資料1-2 62-63ページ 大腸がん)
- ・なお、同報告書(案)では、前回の部会（R1.12.4）で承認された様式(案)の他、追加で作成された図表等が含まれていたため、内容について確認した。追加の様式(案)には、他の統計において既に公表されている死亡者数・罹患数の実数値以外に、特定の個人を識別しうる情報が含まれていないため、案のとおり承認された。

② 情報の提供依頼の申出のあった1件について審議を行い、承認された。

申出者：伊佐地 秀司

所属機関：三重大学医学部附属病院

申出の種類：提供 法律第18条第1項

利用目的等：2017年全国がん登録三重県罹患報告作成のため

## 2 その他

### (1) 地域がん登録5年相対生存率（2009年～2011年）について

本年4月に国立がん研究センターから公表された「地域がん登録5年相対生存率（2009年～2011年）」の概要について報告された。今回の集計では、2009年から2011年の3年間の診断症例を対象としているが、三重県は地域がん登録事業を開始した2011年のみが対象である。このため、全国との単純な比較はできないが、全部位では三重県63.8、全国64.1と、0.3ポイント低かった。

### (2) 全国がん登録の状況について

本年4月に厚生労働省から公表された「平成29年全国がん登録罹患数・率報告」について、三重県の罹患数・率の状況が報告された。

全部位の罹患数は、13,878人（前年比399人減）であった。